

第4回在泰京越南寺院景福寺 旧蔵漢籍字喃本調査



日時 9月29日(土) 9:30~17:30
30日(日) 9:30~15:30

場所 東南アジア地域研究研究所
稲盛財団記念館中会議室

主催: 京都大学東南アジア地域研究研究所所長裁量経費 (京都大学・大野美紀子)

共催: IPCR「東南アジア地域文献の資料論的研究: ハンノム文献を中心として」 (大阪大学・清水政明)

基盤B「図書館資料保存論」に関する基礎的研究 (東京大学・小島浩之)

基盤B「逐次刊行物データベースを利用したインドシナ3国出版思潮の研究」 (京都大学・大野美紀子)

サントリー文化財団「和紙技術・文化論の構築をめざして: 多言語による記録と伝世資料の比較検討による学際的研究」

(金沢学院大学・本多俊彦)

“史料”というフィールドへ

多士済々ー日本・中国・西洋の古文書学から、仏教学・道教学から、日本・中国・ベトナム・タイ史学から、製紙・古文献修復技術史からーの研究者が勢揃い、1978年故桜井由躬雄氏によってバンコクのベトナム寺院で発見され、東南アジア地域研究研究所に招来された漢喃經典類の調査を行います。